

高速横浜環状北西線の高架部・土工部工事の受託について

1 概要

高速横浜環状北西線（以下、「北西線」）は、本市と首都高速道路株式会社（以下、「首都高」）の両者が事業者となり、それぞれの事業区間で事業を進めています。

この度、首都高の事業区間にある高架部と土工部の工事の一部を本市が受託して実施します。

2 工事受託の目的

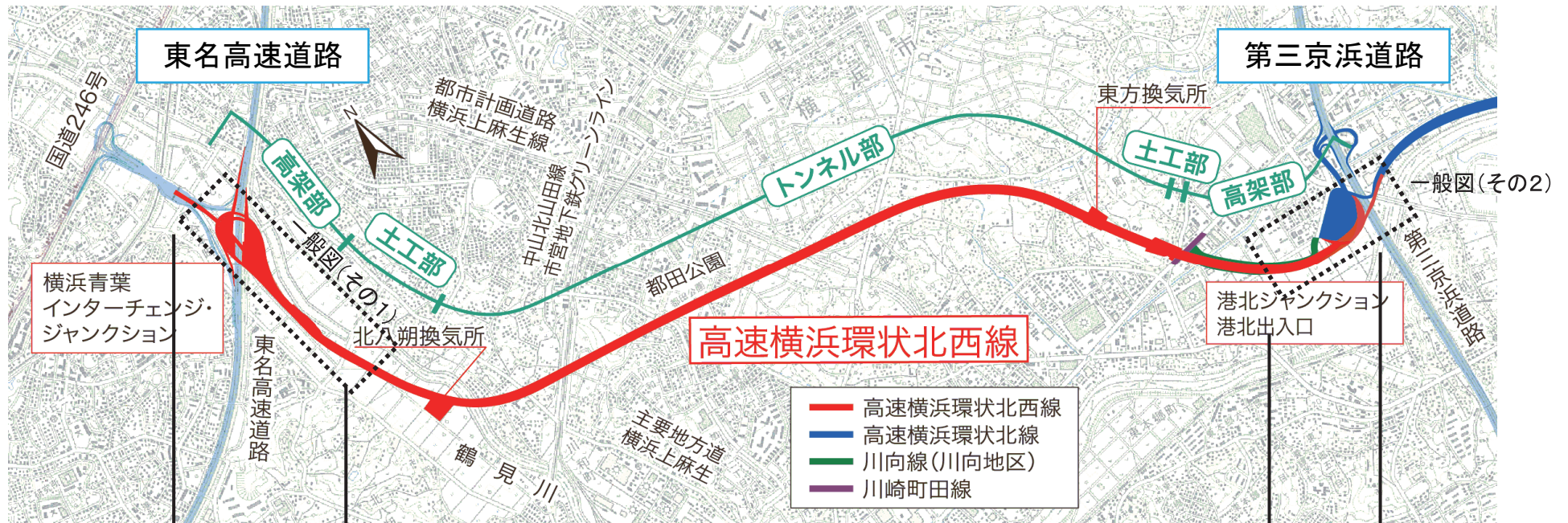
- ・高架部・土工部では、農業を営んでいる方をはじめ、地域の方ときめ細かい調整が可能となり、工事の円滑化を図ります。
- ・市内企業の参入が期待できる工事があるため、適切に分離・分割発注を行うことや、技術修得型共同企業体方式を採用することにより、市内企業の受注機会の拡大を図ります。

3 工事受託の内容

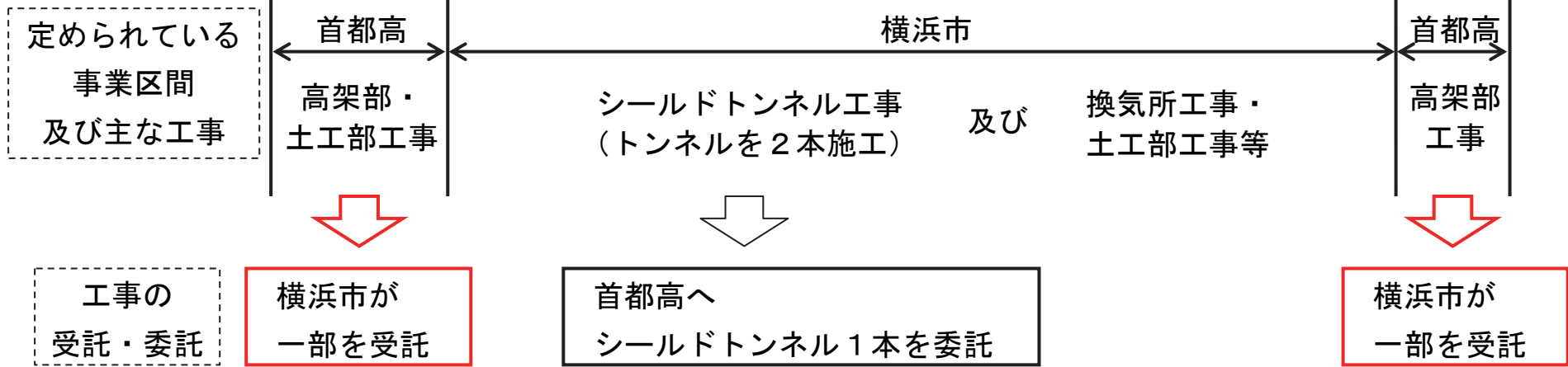
- | | |
|-------------|--|
| (1) 受託工事概要 | 横浜青葉インターチェンジ・ジャンクション（仮称）側 ・高架橋工事（全延長約 1.4km）、土工（延長約 0.3km） 港北ジャンクション（仮称）側 ・高架橋工事（延長約 0.4km） |
| (2) 履 行 場 所 | 青葉区下谷本町地内、都筑区川向町地内 |
| (3) 契 約 金 額 | 20,790,000,000 円 |
| (4) 履 行 期 限 | 平成 31 年 3 月 31 日 |
| (5) 契約の相手方 | 首都高速道路株式会社 代表取締役社長 菅原 秀夫 |

高速横浜環状北西線 概要図

※ 図中のインターチェンジ、ジャンクション、出入口、換気所の名称は仮称です。
 ※ 首都高速道路株式会社を首都高と表記しています。

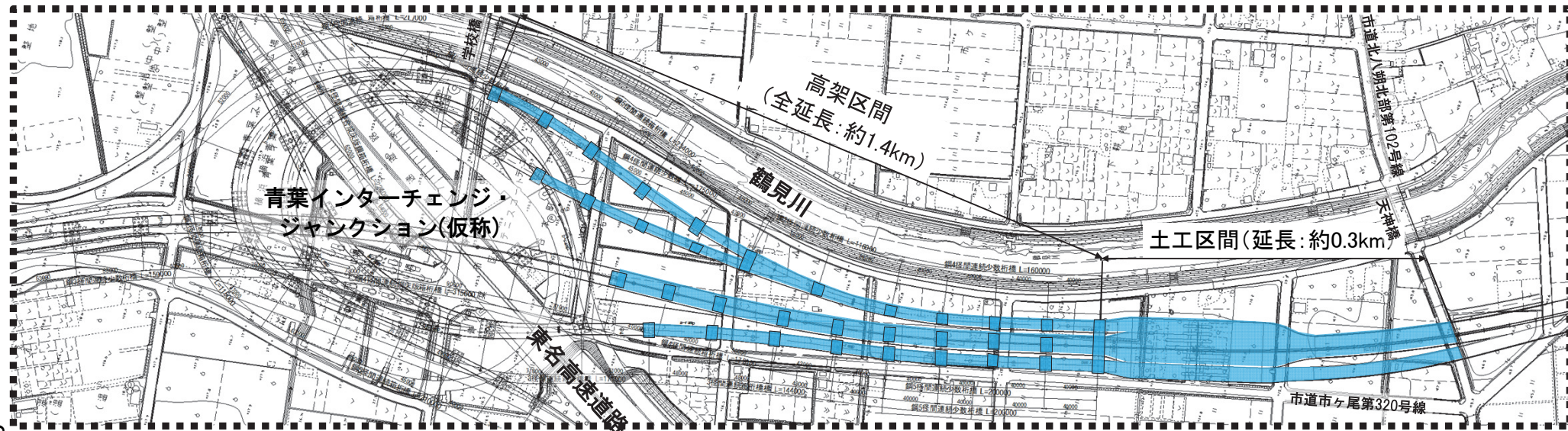


2

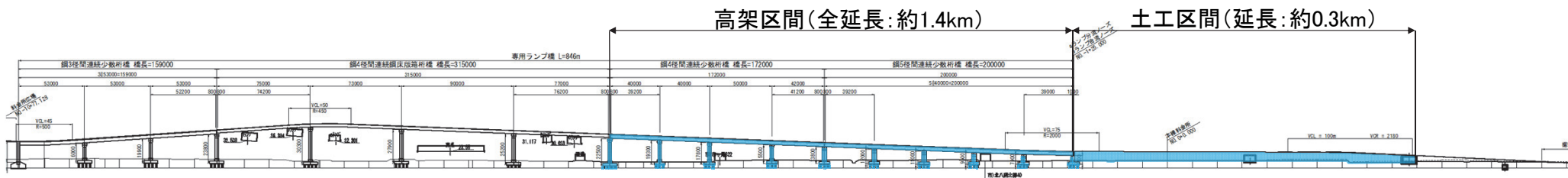


高速横浜環状北西線高架部・土工部 一般図(その1)

平面図



側面図

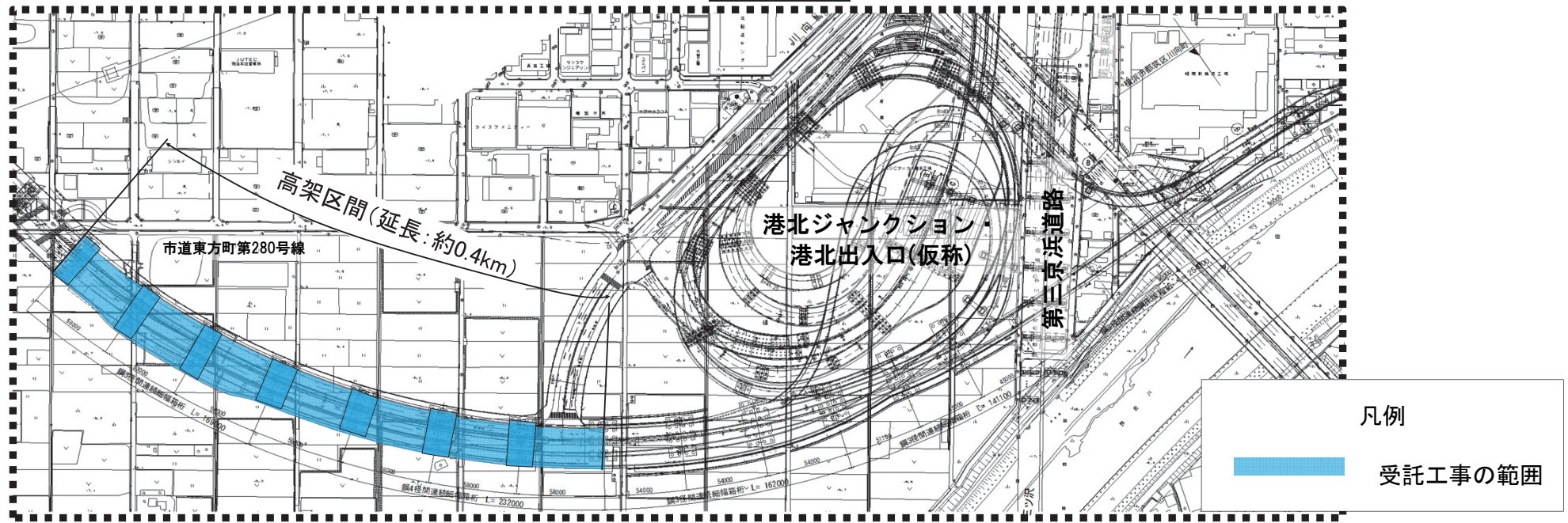


凡例

■ 受託工事の範囲

高速横浜環状北西線高架部・土工部 一般図(その2)

平面図



側面図

